

経験と実績を
これから市政へ

自民党公認

討議資料



大原 やすお

福岡市議会議員（早良区）
YASUO OOHARA

経験と実績をこれからの市政へ

皆様のご支援により市議を3期務めさせていただいております。常任委員会のほか少子高齢化対策、交通対策などの特別委員会委員長、監査委員などを承り福岡市の将来と暮らしに直結した問題に取り組んで参りました。住みよいまちと定評のある福岡市ですが抱える問題も多々あります。より住みよいまちになるよう誠心誠意取り組ませていただきます。

大原やすお プロフィール

Profile of YASUO OOHARA

1951年福岡市早良区生まれ。
福岡講倫館高校（旧西福岡高等学校）卒業、
民間会社勤務 国会議員私設秘書
平成15年県議会議員当選
平成23年市議会議員に初当選
令和元年より3期目
少子高齢化対策特別委員会委員長、交通対策特別委員会委員長、経済振興委員会委員などを務め子どもから高齢者、農・山間部から都市部まで暮らしを守り発展させていくために奮闘中。

終息が見えないコロナ禍ですが福岡マラソンをはじめ様々なスポーツイベントが開催されるようになり喜ばしく思っています。スポーツは人々の絆を培う大きな働きを持っています。

人ととの絆を大切にする大原議員は皆様の声を議会に届け、より良い市政に反映させてきました。市議3期を務めた経験と実績を力に改めて市政に取組むことを決意しました。

引き続き皆様のご支持ご支援をお願い申し上げます。

後援会長 重松 森雄（元マラソン選手・世界記録保持者）



自然環境の保全 & 自然とのふれあい

福岡市は博多湾や玄海灘の海と、脊振山系の森林など豊かな自然環境に恵まれています。本市の大きな魅力である新鮮でおいしい農産物や海産物もこの自然の恩恵を受けています。

自然は市民の生活を豊かにするだけでなく温暖化を緩和する役割を果たしていますが、都市化が進むにつれ森林は荒廃しプラスチックなどのゴミが海に流入するなど、自然是疲弊してきています。

自然環境を守ることは市民の生活を守り子どもたちの未来を守ること。かけがえのない自然環境を再生すると共に市民がもっと自然と親しめる施策に力を傾注します。



福岡市議会議員
大原 やすお事務所

福岡市早良区次郎丸4-9-37
電話092-863-9567 / Fax092-863-9568
e-mail info@oohara-yasuo.jp

新しいまちづくりと 多目的広場に全力!

早良区役所周辺まちづくり

早良区役所周辺は警察署や税務署をはじめ国・県・市の公共施設が集合していますが利便性が悪く利用効率がよくありません。築年数の経過に伴う建て替え時期を見据え関係機関を交え先鞭をつけるべくまちづくりの研究を重ねてきました。

私たち自民党早良区市議団はこれら研究内容を提案書にまとめ市長に直接提出しました。

多目的広場の早期実現

ともてらす（早良南地域交流センター）が開館し文化的活動の拠点はできましたがソフトボールやサッカーの大会もできるような広いグラウンドが早良区にはありません。他区や他県の施設を利用せざるを得ない状況です。自治協議会をはじめ各団体からの設置要望が上がっている多目的広場の早期実現に努めます。



取り戻そう みんなの絆

地域の 絆づくり



より良い住環境には地域コミュニティーが欠かせません。地域社会への関心が薄れる中、新型コロナによって地域の絆・地域の関りがさらに希薄になってきました。このような状況を改善し進化させるためにも、今までの行政の地域との関わり方を見直し、それぞれの自治会や町内会の自主性を重んじ、住民が地域創りに参加しやすい環境づくりに取組んでいきます。



image photo

高齢者が 安心して暮らせる施策



令和22年には3人に1人が65歳以上の高齢者となる福岡市。誰もが個人として尊重され、人生の最期まで、住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができる施策、社会の実現に向けて取り組みます。

- 生活交通の確保
- 買い物支援
- 就業支援
- 老人クラブ活性化
- 住まいの充実



image photo

未来を創る子どもたちの 教育環境の充実



小中学校ではタブレット端末を利用したICT教育が実施されています。論理的な理解を深める効果など様々なメリットが実証されていますが、更に子どもたちの感性や想像力を育むなど心身の健康に配慮したICT教育を進めています。

- よく遊び、よく学べる環境づくり
- 德育の推進
- 不登校児童への支援
- 児童虐待防止施策



image photo

誠心
誠意

